



5・6年生 音楽
1/25(水)「雅楽・舞楽教室」
作成:宮宿小 地域活動推進員 堀 薫

音楽の授業の一環として、祭祀楽研修会の方々による、雅楽・舞楽教室が開催されました。



じっと見入っていました



みこ まい
巫女の舞



「豊栄(とよさか)の舞」
自然の美しさや輝きを表現している舞です。



が がく
雅 楽



神社などで聞いたことのある
「越天楽(えてんらく)」を演奏していただきました。



一つ一つの楽器についても説明していただきました。 ※これは『笙』という楽器です。

ぶ がく
舞 楽



「陵王(りょうおう)の舞」
県内で舞うことが出来るのは2名だけという、大変貴重な舞も披露していただきました。
(豊龍神社 豊鳴宮司)

初めて見る、触る楽器
に興味津々!!



感 想

『楽譜が、カタカナなどが混ざった謎の文字に見えるんですが、どう読むんですか?』との質問には...

『楽譜は明治時代にできました。読むというより、歌って覚えています。』と教えていただきました。

- ・笙という楽器が一番印象に残りました
- ・洋楽器とは違う和楽器の魅力を知ることが出来て、とても面白かったです
- ・ほかの楽器の音も聞いてみたいと思いました
- ・雅楽が好きになりました

祭祀楽研修会の方々から
今回の雅楽教室についての感想をお聞きしました

宮宿小学校で初めて雅楽教室をすることができてとても嬉しかったです。雅楽や舞楽を広める良い機会であり、研修になりました。若い世代に知ってもらえてよかったです。来年度以降もぜひ協力したいです。



この度は本当にありがとうございました!

